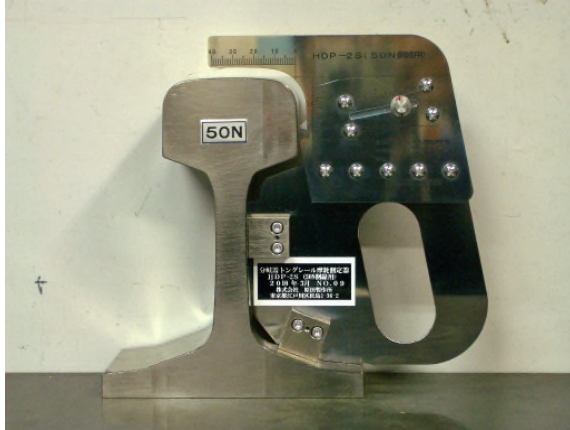


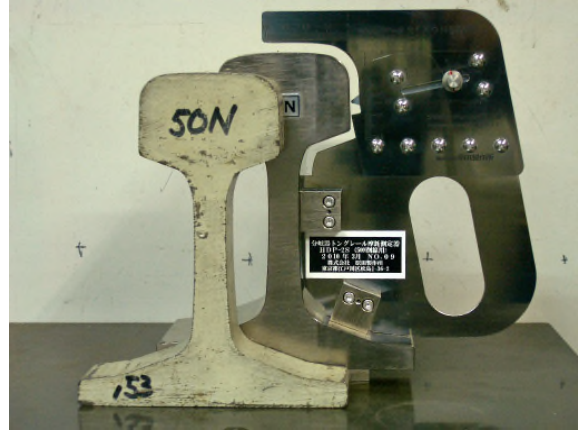
トングレー ル 摩 耗 測 定 器

HDP-2S(側線用)

側線 P D50N-201



HDP-2S(側線用) (参考 トングレール)



HDP-2S(側線用) (参考 基本レールと組合せ)

概要

この測定器は、基本レールの頭頂面下14mmを測定位置とし、勾配 1:5の削正面に直角に測定子が当る構造となっています。

測定器は、50Nレール腹部を基準に固定し、測定部を削正面に合わせ、測定子を摩耗面に当て、摩耗量を測定します。(但し、腹部の連結板の金具、ボルト、レール刻印等で測定器取付できない箇所は、測定することは出来ません。)

摩耗量目盛の「0位置」は、トングレー ル頭頂面下24mm(基本レール頭頂面下14mm)の1:5勾配面を基準に製作しています。また、50Nレール断面と5mmの隙間を設けて製作しています。

特長

- (1) 測定器は、50Nレール腹部を基準に内蔵された磁石で固定されます。
- (2) 任意の測定位置で測定ができ、削正面に合わせ摩耗量を直読します。
(但し、腹部の連結板の金具、ボルト、レール刻印等で測定器取付できない箇所は、除きます。)
- (3) 断面と5mmの隙間を設けています。

性能

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| (1) 対象レール | 50N側線用分岐器トングレー ル P D50N-201 |
| (2) 測定範囲 | 0～15mm |
| (3) 最小目盛 | 1.0mm |
| (4) 寸法・重量 | 厚さ 20mm x 長さ 135mm x 高さ 160mm ,480g |

株式会社原田製作所

〒132-0031 東京都江戸川区松島1 36 2
 NTT 03(3655)6165
 NTT fax 03(3655)6766
 JR(fax) (057)2229

地区代理店